

# 第71回地域農林経済学会大会（オンライン大会）のご案内

2021年6月15日

地域農林経済学会

第71回地域農林経済学会大会を下記の要領で開催いたします。参加費無料のオンライン大会のため、多数の皆様のご参加をお待ちしています。

## 1. 期 日      **2021年10月30日(土)～10月31日(日)**

(編集委員会・理事会は10/29(金)に開催されます。)

## 2. 日程

第71回地域農林経済学会大会はオンラインで開催いたします。Zoomを用いる予定にしております。各プログラムのURL・パスワード等は後日学会HP上にてご案内いたしますので、ご確認ください。

### 2-1. 全体プログラム

#### 【第1日】 10月30日(土) 個別報告・大会シンポジウム・総会

- 個別報告                                 [ 9:00～11:50]
- 会長講演                                 [13:00～13:15] (大会シンポジウム内)
- 大会シンポジウム                       [13:00～17:00]
- 総会                                       [17:00～18:00]

#### 【第2日】 10月31日(日) 個別報告・国際ミニシンポジウム・特別セッション

- 個別報告                                 [ 9:00～11:50]
  - 国際ミニシンポジウム                   [10:30～12:30]
  - 特別セッション                         [15:00～17:00]
  - 個別報告                                 [13:00～17:00]
- ※終了時刻は変更することがあります

#### 【その他】 10月29日(金)

- 編集委員会                               [16:45～17:45]
- 理事会                                    [18:00～20:00]
- 10月30日(土)
- 大会シンポジウム打合せ                [12:15～12:45]
- 10月31日(日)
- 個別報告優秀賞審査委員会            [17:30～18:30]
- 同打ち合わせ会議                       [12:20～12:40]

### 2-2. 参加費用等

大会参加費：無料

## 2-3.個別報告等の申し込み、各問合せ先に関して

受け付けフォーム（大会・個別報告・個別報告で用いるプレゼンファイル・個別報告「大会前原稿」）が公開されました。各サイトの申込フォームから期日までに申し込みをお願いいたします。なお、大会参加申し込み自体はありません。

### 個別報告申し込みおよび要旨提出（締め切り日時：8/23（月）23:00）

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/e167d61d145836>

### 個別報告論文予稿の提出（締め切り日時：10/22（金）23:00）

URL : <https://business.form-mailer.jp/fms/f8970ece32990>

※詳細・各パスワードは、【別紙】を参照ください。

個別報告申し込み、個別報告優秀賞応募に関する問い合わせ先

[arfe-plan2021@googlegroups.com](mailto:arfe-plan2021@googlegroups.com)

地域農林経済学会企画担当理事

個別報告論文予稿に関する問い合わせ先

[editors@a-rafe.org](mailto:editors@a-rafe.org)

地域農林経済学会常任編集委員会

## 3. 大会シンポジウム

### 「農林業問題研究への多様な接近－地域資源の発掘と持続的利用－」

10月30日（土）[13:00～17:00]

第71回および第72回大会シンポジウムでは、統一テーマとして「農林業問題研究への多様な接近－地域資源の発掘と持続的利用－」を設定する。

具体的に、過去4回のシンポジウムでは、第67、68回「実験・行動経済学の地域農林業研究への応用」、第69、70回「質的研究と量的研究の差別化と融合、研究対象としての地域の再検討」をテーマとして、従来の農林業問題研究の領域を再確認し、発展的に拡大する視点からの議論が行われた。

そこで、第71、72回では、方法論の多様化による農林業問題研究の議論の深化を図る目的から上記のような統一テーマを設定し、緑地計画学や地理学、民俗学等、学会員外からの報告を広く集め、農林業問題研究への多様な接近の可能性を討論する。

1. 会長講演 浅見淳之（京都大学）
2. 座長解題 足立芳宏（京都大学）
3. 話題提供1 「地理学の視点からの接近：「ふるさとの味」をめぐる調理リテラシーの普及過程と生活世界－長野県上伊那郡における地域資源の発掘と利用（仮）」  
湯澤規子（法政大学）
4. 話題提供2 「民俗学の視点からの接近：日本民俗学における農村研究の方法とその可能性－村制・生業・子供の遊び調査の現場から（仮）」  
山下裕作（熊本大学）
5. 話題提供3 「緑地計画論の視点からの接近：リダンダントな資源利用にもとづく新たなまちづくりと農業・農地（仮）」  
横張真（東京大学）
6. コメンテーター 鶴田格（近畿大学）、大江靖雄（東京農業大学）

## 4. 国際ミニシンポジウム・特別セッション

### 4-1. 国際ミニシンポジウム

10月31日（日）[10:30~12:30]

本大会では、以下のテーマで、国際ミニシンポジウムを開催いたします。

#### **Transformation towards Sustainable Agriculture, Rural Communities, and Ecosystems: Reviewing Global Trends and Local Realities based on Inter-disciplinary Approaches**

In the recent decades, sustainability of agriculture, rural communities, and ecosystems face significant challenges under climate change, globalization, urbanization, and environmental degradation. To respond to this crisis of agri-food system as well as the whole society, the governments, business circle, and grassroots farmers' and civil society movements promote alternative solutions in different ways such as agroecology, climate smart agriculture, carbon farming, precision agriculture. The Authorities of Japan, the US, and EU declared their new strategies to transform the current agri-food system to be ecologically, socially, and economically sustainable between 2019-2021. The World Food System Summit of 2021 is a part of these initiatives. However, the global farmers' and civil society groups firmly contest the way in which these initiatives promote and claim that ecological farming and localized food systems and associated traditional knowledge of farmers, including small-scale family farmers and indigenous peoples, deserve to be placed in the center of the debates.

To learn from the global trends of latest research, this workshop invites three experts of agroecology, small-scale farmers and organic farming, and Climate Smart Agriculture to present the concepts, related studies, policies, debates, and controversies. Dwelling on their rich research experiences in different disciplines: agronomy, agricultural economics, and political economy and sociology of agriculture and food, we invite participants to get involved in inter-disciplinary debates. The symposium is the first round of two consecutive symposiums to be held from 2021 to 2022 while the former focusses on the global trends, the latter focusses on local realities.

Chair: MAHARJAN Keshav Lall (Hiroshima University)

Moderator: MASUDA Tadayoshi (Kinki University)

Presentation 1: Agroecology and Systems Analysis for Sustainable Agriculture

LOPEZ RIDAURA Santiago (CIMMYT)

Presentation 2: Small-Scale Organic Farming and the 'return to rural': global perspectives and case studies on the revitalization of marginal rural territories

ZOLLET Simona (Hiroshima University)

Presentation 3: Power Dynamics and Discourses behind Climate Smart Agriculture: Global Context and Contest

HISANO Shuji (Kyoto University)

Discussant: SEKINE Kae (Aichi Gakuin University)

なお、質疑応答では日本語でも行うことができます。

国際ミニシンポジウムに関する連絡先：

mkeslav@hiroshima-u.ac.jp Keshav Lall Maharjan (広島大学)

## 4-2. 特別セッション

10月31日（日）[15:00～17:00]

本大会では、コロナ禍における地域農林業の現状に関する情報交換をテーマとして特別セッションを企画中です。日々刻々と変化している現地の実態を議論の対象としているため、この特別セッションの内容の詳細につきましては、確定し次第、ホームページ上にて公表いたします。

## 6. 個別報告

10月30日（土）[9:00～11:50]

10月31日（日）[9:00～11:50, 13:00～17:00]（個別報告優秀賞対象報告を含む）

両日ともに、終了時刻は変更することがあります。

- 1) 報告は1件につき、30分（報告20分、質疑応答10分）を予定しています。
- 2) 同一筆頭報告者による報告は一報告に限ります。
- 3) 個別報告の申し込み方法、個別報告論文投稿等については、【別紙】の1・2を参照してください。
- 4) 個別報告優秀賞は、大会時点（2021年10月30日時点）で37歳未満の若手会員が対象です。個別報告優秀賞応募の方法については、【別紙】の3を参照してください。
- 5) 個別報告優秀賞の受賞者は、大会後、学会HPにて公表します。なお、受賞者の表彰は賞状の発送に替えます。

## 【別紙】

### 各申し込みの先の URL・提出期限および連絡先一覧

個別報告申し込みおよび要旨提出（締め切り日時：8/23（月）23:00）

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/e167d61d145836>

パスワード【20210823】

個別報告「個別報告論文予稿」の提出（締め切り日時：10/22（金）23:00）

登録 URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/f8970ece32990>

パスワード【20211022】

個別報告申し込み、プレゼン用ファイル提出、個別報告優秀賞応募に関する問い合わせ先

[arfe-plan2021@googlegroups.com](mailto:arfe-plan2021@googlegroups.com) 地域農林経済学会企画担当理事

個別報告「個別報告論文予稿」に関する問い合わせ先

[editors@a-rafe.org](mailto:editors@a-rafe.org) 地域農林経済学会常任編集委員会

## 1. 個別報告の要旨原稿の様式・申し込み方法等に関して

### (1) 個別報告の要旨原稿の様式

1. 要旨原稿のフォーマットは、本学会HP (<http://a-rafe.org/>) の「学会誌」にある個別報告要旨様式（作成要領・見本）を参照して下さい。

2. 要旨原稿は、ワープロで作成したファイルを、必ずPDFファイルに変換して下さい（A4サイズ、1枚）。

ファイル名は、下記の事例を参照して下さい。

例）（単独の場合） ○○大学・農経花子.pdf

（複数の場合） ○○大学・農経花子他.pdf

また、所属機関の書き方は、下記の事例を参照して下さい。

例）（社会人の場合） ○○大学、○○研究所

（大学院生の場合） ○○大学大学院

（学部学生の場合） ○○大学△△学部

（日本学術振興会特別研究員の場合） 学振特別研究員・○○大学

個別報告要旨は学会HPにアップロードします。

### (2) 個別報告の申し込み方法

1. 申し込みおよび要旨原稿ファイル（PDFファイル）の提出は、webで行って下さい。

2. フォームの「IX個別報告要旨のファイル（PDFに限る）を添付してください。」の欄では、参照のボタンをマウスでクリックし、要旨原稿ファイルを選択して下さい。

3. 「送信する」のボタンを押した後、返信メールが、連絡先メールアドレスに送られる仕組みになっています。数時間たっても連絡先メールアドレスに、受付完了のメールが届かない場合には、再度申請をお願いいたします。

4. 「地域農林経済学会個別報告申請フォーム」入力に関しての質問は、電話では一切受け付けていません。また、入力ミスへの修正対応はできません。

5. 筆頭報告者には、会員の資格が必要です。非会員の方には、入会手続きをお願いいたします。個別報告の申込期限（8月23日（月））までに、入会金と年会費の納入が必要です。詳細は、地域農林経済学会HPを参照ください。

### (3) 個別報告で使用するプレゼンテーションファイル等に関して

本大会はオンラインで実施するために個別報告用プレゼンテーションファイルの事前提出は必要ありません。報告者各自で準備の上、報告時に画面共有でご提示ください。なお、

任意で報告時に配布資料を用いる場合は、10月22日（金）23時までに下記にご提出ください。学会HPにアップロードします。

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/11fb61dd145839>

パスワード【20211022】

※昨年度、この部分のフォームに、個別報告論文の原稿や個別報告用プレゼンテーションファイルなどがアップロードされる件がありましたが、これらの提出は必須ではありません。参加者に配布したい資料がある場合は、PDFに変換して、ここからアップロードしてください。

(4) 8/23以降に学会HP上に個別報告の詳細とマニュアルを掲載いたします。

## 2. 個別報告論文としての投稿に関して

※新型コロナウイルス感染症に伴う学生会員への経済的悪影響を少しでも緩和するため、本年度の大会では、2021年度に学生会員である会員を責任著者とする個別報告論文について、論文掲載料が免除されることになりました。学生会員のみなさんはぜひとも積極的に投稿してください。

※詳細な投稿方法や原稿作成要領等については、学会HPを随時参照してください。

1. 大会終了後に個別報告の内容を「個別報告論文」として『農林業問題研究』に投稿する予定がある場合には、「個別報告論文投稿要領」（学会HPに掲載）の2にしたがって、「個別報告論文予稿」を作成してください。なお、「個別報告論文予稿」を作成する際には、学会HPに掲載されている「個別報告論文テンプレート」を必ず用いるとともに、8ページ以内に収まるようにしてください。

2. 作成した「個別報告論文予稿」は、10月22日（金）23時までにインターネット経由で提出してください（PDFファイルに変換のこと）。提出先URLは、<https://business.form-mailer.jp/fms/f8970ece32990>です。パスワードを尋ねてきますので、「20211022」と入力してください（当該パスワードは、極めて重要ですので、くれぐれも管理にご注意下さい）。

なお、本学会HPの「研究大会」－「個別報告－申し込み要項」からも上記URLにリンクしていますので、そちらから利用して頂くことも出来ます。

※「個別報告論文予稿」を上記提出先に期限までに提出しないと、個別報告論文の投稿が認められませんので、注意してください。

3. 個別報告論文予稿のPDFファイルには、下記のように名前を付けてください。

例) 報告者が、個別報告優秀賞に応募で、第1会場の第1報告の場合

(単独の場合) 特0101・農経花子.pdf

(複数の場合) 特0101・農経花子他.pdf

報告者が、一般報告で、第3会場の第6報告の場合

(単独の場合) 0306・農経花子.pdf

(複数の場合) 0306・農経花子他.pdf

4. ファイルの容量の上限は、3MBです。3MBを超えるファイルは、受け付けることができませんので、図や写真を圧縮するような工夫をして下さい。

5. 大会終了後に提出して頂くことになる個別報告論文の投稿方法・締め切り等については、大会前に常任編集委員会から投稿案内がメールにて送付される予定です（本学会HPでも告知します）。個別報告論文の書き方・提出方法等については、本学会HPに掲載される「個別報告論文テンプレートファイル」および「個別報告論文投稿要領」に従ってください。

6. 連名報告での報告者の順位と、個別報告論文での執筆者の順位は、同じでなければなりませんので、ご注意ください。

### 3. 個別報告優秀賞の応募方法について

個別報告優秀賞に応募される方は、「個別報告論文予稿」の提出が必須です。「個別報告論文予稿」の提出がない場合には、審査の対象になりません。

個別報告を申し込まれる際に、「地域農林経済学会個別報告申請フォーム」の以下の3項目に必要事項を記入し送信してください。

- 【Ⅷ個別報告優秀賞への応募を希望しますか？】
- 【「はい」と希望した場合には、2021年10月30日時点での筆頭報告者の年齢を入力してください。】
- 【今回の応募は、研究論文等として投稿中の研究ではありませんね？】

なお、個別報告優秀賞への応募できるのは、2021年10月30日時点での筆頭報告者の年齢が37歳未満の場合です。また、すでに研究論文等として投稿中の研究は応募できません。ご注意ください。

The 71st Annual Meeting of the Association of  
Regional Agriculture and Forestry Economics (ARFE)

June 15th, 2021

**1. The Date**

October 30–31, 2021, All programs are held online using Zoom

**The Schedule**

[October 30, 2021]

Individual Presentation (1); 9:00–11:50

The President's lecture 13:00–13:15 (At the beginning of the lecture)

The Special lecture-meeting 13:00–17:00

The General Meeting; 17:00–18:00

[October 31, 2021]

Individual Presentation (2-1); 9:00–11:50

The Special Symposium (International, in English); 10:30–12:30

Special session; 15:00–17:00

Individual Presentation (2-2); 13:00–17:00

**2. Participation Fee**

Free

**3. Individual Oral Presentation**

[October 30, 9:00–11:50 / October 31, 9:00–11:50, 13:00–17:00]

1-1 The time allocated for each presentation is 30 minutes (20 minutes for presentation and 10 minutes for discussion).

1-2 The lead presenter of the oral presentation must be a member of ARFE and pay the membership fee of 2021 before the deadline of application (August 23, 2021).

For non-members who wish to present their papers, please request the ARFE Secretariat to send the membership application forms as soon as possible (the application form can be downloaded from the ARFE Home Page). Each applicant has an eligibility to be the lead presenter of ONE oral presentation only.

1-3 For the instruction of applications, see Appendix 1. Please be careful about the submission and application methods.

1-4 There is a competition for excellent oral presentation to promote the research activities of members who are still younger than 37 years old on October 30, 2021 (for the rules of commendation and the procedures for



selection, see the ARFE Home Page). For the application, please see the instruction of application for the prize in Appendix 2.

## **[Appendix 1] Instruction for Presenters of Oral Presentations**

### **1. Preparing the Abstract**

1-1 Please see the sample of the format in the ARFE HP <<http://a-rafe.org/>>

1-2 The file of the abstract written using a word processor must be converted into PDF file (A4 size, one page).

1-2-1 The file name must be written as the following example formats:

Examples;

For single presenter, XX University\_Tokushima Hanako.pdf

For more than one presenter, XX University\_Tokushima.Hanako others.pdf

1-2-2 The name of organization must be written as the following examples.

Examples;

For the faculty member, XX University, XX Research Institute

For the graduate student, Graduate School of XX University

For the undergraduate student, Faculty of XX University

For the JSPS post-doctoral fellow, JSPS post-doctoral fellow of XX university

### **2. Applying for the oral presentation**

1-1 The applications for oral presentations and submissions of abstracts must be sent via internet.

- Go to the web site <URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/e167d61d145836>>
- Enter the password <20210823>.
- You will find the English description.
- You must upload an abstract of your presentation at the end of this procedure.
- \*Please see the sample of format in ARFE Home Page
- <[http://a-rafe.org/uploads/file/file\\_20200701121618.docx](http://a-rafe.org/uploads/file/file_20200701121618.docx)>.
- The file of the abstract written using a word processor must be converted into PDF file (A4 size, one page).

- You must finish this procedure by 11pm on August 23, 2021.

1-2 If you plan to submit the manuscript for Short Paper after the annual meeting, you must prepare “pre-conference manuscript” and submit it by 11pm on October 22 2021 to the URL below:

- Go to the web site <<https://business.form-mailer.jp/fms/f8970ece32990>>.
- Enter the password <20211022> and click [sending].
- You will find the English description.

1-3 Since the conference is held online, submission of individual oral presentation files is not required. This is not necessary. Please prepare your own files and share them on the screen during your presentation. If you plan to distribute supplementary files for your presentation, you must submit them by 11pm on October 22, 2021. They will be uploaded to the ARFE Home Page.

- Go to the web site < URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/11fb61dd145839>>
- Enter the password <20211022> and click [sending]
- You will find the English description.

\* Files must be 3MB or smaller. Files greater than 3MB cannot be accepted.

\* It cannot be accepted after the deadline.

## **[Appendix 2] Applying for the Excellent Presentation Prize**

1. To apply for the Excellent Presentation prize, submission of the manuscript for Short Paper is required. If you will not submit the manuscript for Short Paper by the deadline, you are not eligible for this award..
2. The lead oral presenters, who apply for this prize, must be younger than 37 years old on October 30, 2021.

### **Applying for the oral presentation (deadline; 11pm on August 23, 2021)**

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/e167d61d145836>  
[password: 20210823]

### **To submit the pre-conference manuscript for Short Paper (deadline; 11pm on October 22, 2021)**

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/f8970ece32990>  
[password: 20211022]

### **To submit the supplementary files for your presentation (deadline; 11pm on October 22, 2021)**

URL: <https://business.form-mailer.jp/fms/11fb61dd145839>  
[password: 20211022]

For further inquiries, regarding oral presentation and the excellent presentation prize, please contact:

Planning Affairs of ARFE

E-mail: [arfe-plan2021\[at\]googlegroups.com](mailto:arfe-plan2021[at]googlegroups.com) (\*please change [at] to @)

For further inquiries, submission of the manuscript for Short Paper please contact: Editorial Board of ARFE

E-mail: [editors\[at\]a-rafe.org](mailto:editors[at]a-rafe.org) (\*please change [at] to @)